

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。

【事例紹介】城北ドローンオフィス株式会社



実際の事業所でどのような防災に取り組んでいるのかをご紹介します。皆さんも参考にしてみましょう。



ドローンを活用した防災訓練

城北ドローンオフィスでは、防災士認定を受けた社員が1人在籍しており、その社員が軸となり、地域と連携した防災活動を推進しています。板橋区防災士会にも入会しており、東京都・板橋区による訓練の支援も行いました。

- 訓練内容：自助・共助・公助について、初期消火、避難誘導、応急処置、ドローンによる広範囲の安否確認

▼東京都・板橋区合同総合防災訓練準備中の様子



▼ドローン、AIによる熱源探知



防災士とは？

防災士とは”自助””共助””協働”を原則として、社会で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認証した人です。



▼左から、板橋区長、防災士認定を受けた社員



ドローンでできること

ドローンは、映像を送るだけではなく、AIを用いて以下のような作業も可能です。

- 熱源探知や位置情報の獲得
→ 広範囲の探索を迅速に行えます。
(火災発見、人命救助、安否確認など)
- 拡声機能
ドローンから音を出せるので、避難誘導ができます。
- 監視
ドローンで監視することにより、犯罪防止の抑止力につながります。

防災訓練を定期的に行うことで、**社員全員の防災意識が高まり、地域住民からも信頼され、コミュニティ全体の安全性が高まっています。**



地域と連携した防災会議(月1回)



3.11の東日本大震災をきっかけに、地域住民や企業、消防士等と、持ち回りで防災会議を開催しています。

▶ 防災会議の様子



会議内容

- 防災訓練のフィードバックや改善点を共有し、防災体制の向上を目指す
- 過去の災害をピックアップし、それぞれの専門分野からの意見交換を実施
- 最新の防災情報や技術を共有し、各自の役割を明確に

事業所概要

城北ドローンオフィス株式会社

● 従業員数：5人以下

● 業務内容：ドローン、建物診断、点検

Xにて防災情報も
発信しています！



東京都からのお知らせ

「事業所防災リーダー優良企業」募集中です！

事業所防災リーダーの登録や企業でのリーダーの活躍を推進するため
事業所防災リーダーの活用に積極的に取り組んでいる企業等を認定・表彰します。

対象企業等：①大規模事業所部門(従業員100人超)、②中小規模事業所部門(従業員100人以下)
募集期間：令和6年11月29日(金)まで

